

合成樹脂調合ペイント

SDホルス1000

JIS K 5516 1種

概要

SDホルス1000は、特殊な長油性フタル酸樹脂をビヒクルとし耐候性のすぐれた顔料を配した建築用合成樹脂調合ペイントの標準品です。品質は、速乾性で作業性がよく、隠ぺい力・光沢保持性・耐久性・仕上がり観が非常にすぐれます。

推奨用途

- 1) 建築・構造物の鉄骨・鉄扉・サッシュなどの鋼材・鋼板面
- 2) ダクト・配管などの金属設備類
- 3) 木部・木質建材などの各種木製ボード面と木部

特長

- 1) タレが少なく、ハケ塗り作業性がすぐれています。
- 2) ハケ目が少なく、平面で、均一な美しい塗膜が得られます。
- 3) 光沢がよく、光沢保持性がすぐれています。
- 4) 隠ぺい力がすぐれています。
- 5) 速乾性で、芯乾きがよく、冬期でのしまりもよく、作業が早く進みます。
- 6) 塗膜は堅ろうで、ワレを起こさず、耐久性・付着性がきわめてすぐれており、長持ちします。
- 7) 調色には、スーパーホルス(無鉛)原色を使用してください。現場調色は容易に行なえ、色分かれなどの欠陥もなく、調色性がすぐれています。
- 8) JIS K 5516合成樹脂調合ペイント1種合格品です。
- 9) 国土交通省防火材料認定品です。

塗装仕様

鉄部

工程	塗料の配合と処置	塗装間隔 (23℃)	所要量 (kg/m ² /回)
1 素地調整	劣化している塗膜をケレン工具で除去する。さびは電動工具やサンドペーパーなどを用いて除去し、被塗面を清掃する。素地露出部は補修塗りを行なう。		
2 下塗り (1~2回)	ラスゴンセーフティ(K) 塗料用シンナーA	100 0~10	8時間以上 7日以内
3 上塗り (2回)	S Dホルス1000 塗料用シンナーA	100 0~10	16時間以上 7日以内

- 注1) 下塗りには、その他のさび止塗料（ザウルスEXⅡなど）も使用することができます。
 2) 所要量は、被塗物の形状や素材・塗装方法・環境などによって増減することがあります。
 なお、表中の所要量は、塗装方法として、ハケ・ローラー塗りを適用した場合の数値です。

木部

工程	塗料の配合と処置	塗装間隔 (23℃)	所要量 (kg/m ² /回)
1 素地調整	汚れ、付着物を除去し、研磨紙P120~240を用いて研磨紙ずりを行う。節およびその周辺はセラックニスを用いて節止めを行い、穴うめの必要があれば、ポリパテなどで穴うめを行う。		
2 下塗り (1~2回)	ホルス下塗 白(F4) 塗料用シンナーA	100 0~10	16時間以上 7日以内
3 上塗り (2回)	S Dホルス1000 塗料用シンナーA	100 0~10	16時間以上 7日以内

- 注) 所要量は、被塗物の形状や素材・塗装方法・環境などによって増減することがあります。
 なお、表中の所要量は、塗装方法として、ハケ・ローラー塗りを適用した場合の数値です。

使用上の 注意事項

- 使用前に均一にかき混ぜてから使用して下さい。
- 開缶した状態で長時間放置すると、空気と反応して増粘・皮張り等を起す恐れがありますので、使用後の塗料は、密封して冷暗所に保管して下さい。
- 調色するには、指定原色を使用して下さい。また、濡れ色に比べて乾き色の方が濃くなる傾向にあるので、調色は乾き色で合わせて下さい。
- 希釈は必ず塗料用シンナーAを使用して下さい。その他のシンナーを使用した場合、チヂミや再溶解などを生じる場合があります。旧塗膜がラッカー系の時、チヂミを生じる事があります。
- 油、ワックス、汚れ等が付着している場合は、シンナー、ウエスで完全に拭き取ってから塗装して下さい。
- 塗装時並びに塗料取扱時は、十分換気を行い火気厳禁として下さい。
- 塗装用具の洗浄にはラッカーシンナーを使用して下さい。
- 所要量は、被塗物の形状や素材・塗装方法・環境などによって増減する場合があります。
- コンクリート、モルタル、スレートなどアルカリ性素材には塗装しないで下さい。
- 使用後のハケ、ローラーを洗浄しないで放置すると固まるおそれがあります。
- 暗所に適用された場合、黄変することがあります。
- 濃彩色仕上げの際、乾燥が十分でない場合や塗面にほこり等が付着しているとき、あるいは艶を調整(3分艶・5分艶など)した場合、雑巾、ウエス等で強くこすると色落ちする場合があります。
- 汚れ、傷などにより補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは必ずとっておき、同一塗料、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。

品名・容量

■SDホルス1000
製品コードNO.:122-XXX
容 量:14L, 3L

製品取扱上の 注意事項 (安全衛生他)

- 下記の注意事項を守って下さい。
- 詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照下さい。

予防策

- 取り扱い作業中・乾燥中ともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護めがね・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。
- 吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
- 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛を着用すること。
- 火気を避けること。静電気放電に対する予防処置を講ずること。
- 火災を発生しない工具・防爆型の電気機器・換気装置・照明機器等を使用すること。
- 裸火又は高温の白熱体に噴霧しないこと。
- 本来の目的以外に使用しないこと。
- 指定材料以外のものとは混合(多液体の混合・希釈等)しないこと。
- 缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
- 取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
- 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
- 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

対 応

- 目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。
- 吸入した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
- 漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。
- 火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。

保 管

- 指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。
- 直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。
- 子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

廃 棄

- 本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)

施工後の安全

- 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てであることを表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。



関西ペイント販売株式会社

本社 〒144-0045 東京都大田区南六郷3丁目12-1
TEL (03) 5711-8904 FAX (03) 5711-8934

北海道販売部 〒061-3244 北海道石狩市新港南2丁目718-4
TEL (0133) 64-2424 FAX (0133) 64-5757

東北販売部 〒983-0004 仙台市宮城野区岡田西町3-40(KSCビル)
TEL (022) 287-2721 FAX (022) 288-7073

北関東信越販売部 〒321-0953 宇都宮市東宿郷4丁目2-24(センターズ・ビルディング1F)
TEL (028) 637-8200 FAX (028) 637-8223

松本営業所 〒390-0833 長野県松本市双葉10番22号(双葉町ビルB棟2階202号)
TEL (0263) 26-3377 FAX (0263) 26-3322

新潟営業所 〒950-0088 新潟市中央区万代5丁目7-2(シアース万代 西309)
TEL (025) 246-3347 FAX (025) 241-9442

前橋営業所 〒371-0804 前橋市六供町1丁目13-1(YK第1ビル)
TEL (027) 243-0388 FAX (027) 243-0396

東京販売部 〒144-0045 東京都大田区南六郷3丁目12-1
TEL (03) 5711-8905 FAX (03) 5711-8935

横浜営業所 〒235-0036 横浜市磯子区中原1丁目2-31-204
TEL (045) 761-7390 FAX (045) 761-7395

川越営業所 〒350-1123 川崎市脇田本町13-22(仲ビル5F)
TEL (049) 243-4351 FAX (049) 243-4356

静岡営業所 〒422-8008 静岡市駿河区栗原12-9
TEL (054) 262-4747 FAX (054) 262-0330

中部販売部 〒460-0007 名古屋市中区新栄1丁目29-25
TEL (052) 262-0921 FAX (052) 262-0981

三重営業所 〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉1804-5
TEL (059) 397-3313 FAX (059) 397-4887

大阪販売部 〒541-0042 大阪市中央区今橋2丁目6-14
TEL (06) 6203-5701 FAX (06) 6203-5603

神戸営業所 〒650-0022 神戸市中央区元町通6丁目1-8(東栄ビル702)
TEL (078) 367-1281 FAX (078) 367-1283

北陸営業所(金沢G) 〒924-0013 石川県白山市番匠町50-1
TEL (076) 275-7200 FAX (076) 275-7900

北陸営業所(富山G) 〒930-0004 富山市桜橋通り2-25(富山第一生命ビル)
TEL (076) 432-0109 FAX (076) 432-0189

中国販売部 〒732-0052 広島市東区光町1丁目12-16
TEL (082) 262-7101 FAX (082) 264-3285

岡山営業所 〒700-0972 岡山市北区上中野1-16-2
TEL (086) 245-9455 FAX (086) 245-9460

四国販売部 〒763-8510 香川県丸亀市土器町北2丁目88
TEL (0877) 24-5484 FAX (0877) 24-4950

高知営業所 〒780-8007 高知市仲田町2-28
TEL (088) 831-1577 FAX (088) 831-2528

九州販売部 〒812-0007 福岡市博多区東比恵3丁目5-8
TEL (092) 411-9901 FAX (092) 441-3339

北九州営業所 〒807-0811 北九州市八幡西区洞北町2-10
TEL (093) 601-1336 FAX (093) 601-1371

熊本営業所 〒861-4101 熊本市南区近見8丁目14-66
TEL (096) 358-4011 FAX (096) 358-4014

鹿児島営業所 〒891-0113 鹿児島市東谷山1丁目73-13
TEL (099) 266-2960 FAX (099) 266-2962

沖縄営業所 〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客3丁目9-1(勢理客産業ビル4F)
TEL (098) 870-8782 FAX (098) 870-8652

ご用命は